

ゲノム編集技術により遺伝子改変された生物に関する情報

系統名 :RBRC No. 09823 B6D2-Tktl1<em1Osb>

当該生物が作製された手法

- ZFN (zinc finger nuclease) Others
 TALEN (transcription activator-like effector nuclease)
 CRISPR/Cas9 (clustered regularly interspaced short palindromic repeats)

備考(上記の他に有益と思われる情報)

- ・ 標的とした領域の配列 (使用したガイドRNAの配列, HDR用ssODNの

使用したガイドRNAの配列 AGCTGAGGCAAGCAGTGGGA

HDR用ssODNの配列

- ・ 使用した編集方法 (野生型Cas9かnickaseなどの変異型か) humanized *S. pyogenes* Cas9 (px330)

- ・ 注入した核酸の種類 (RNAかDNAか) プラスミドDNA

- ・ DNAを注入した場合は、使用したプラスミドやオリゴなどの詳細。 (Cas9 plasmid vector, gRNA Cloning vectorのAddgene IDなど)

px330-U6-Chimeric_BB-CBh-hSpCas9 (Plasmid #42230)に上記のsgRNA配列を組み込んだプラスミドDNA

- ・ Off-target解析の有無、「有」の場合は、その領域の配列・解析結果・解析に用いた手法 (シーケンス解析、T7E1 assayなどや、意図しないDNA挿入の確認等)

無